

## 1 これからの北九州市に必要なこと

### (1)「元気発進!北九州」プランに沿った新たなまちづくり

平成20年12月に、本市の新しいまちづくりのビジョンである「北九州市基本構想・基本計画」(愛称:「元気発進!北九州」プラン)を策定しました。

これから北九州市は、このプランに沿って、新しいまちづくりを進めていきます。

## 「元気発進! 北九州」プラン



### まちづくりの目標

人と文化を育み、世界につながる、環境と技術のまち

#### 基本方針

- ①人づくり 多様な人材が輝くまちをつくる
- ②暮らしづくり 質の高い暮らしができるまちをつくる
- ③産業づくり 元気で人が集まるまちをつくる
- ④都市づくり 便利で快適なまちをつくる

#### 北九州ブランド の創造

世界の環境首都  
アジアの技術首都

#### まちづくりのちから

##### 市民のちから

みんなで  
まちをつくる

##### 行政のちから

新しい市役所に  
変わる

##### 連携のちから

まちとまちの  
つながりを強める

##### 資産のちから

まちの「たから」を  
活かす

##### 自然のちから

自然の恵みを  
活かす

## (2) 持続可能で安定した財政の確立

「元気発進!北九州」プランを着実に推進していくためには、持続可能で安定した財政運営が必要です。本市ではそのための経営方針として、平成20年12月に「北九州市経営プラン」を策定しました。

### 市政経営の課題

少子高齢化・コミュニティの希薄化・地球環境問題・厳しい財政など



北九州市の財政は、このままだと財政破たんしかねない厳しい状況ですが、「北九州市経営プラン」を着実に実行すれば、明るい将来も開けてきます。経済状況も厳しいですが、みんなで力を合わせてがんばっていきましょう。



## 北九州市経営プラン

持続可能で安定的な財政の確立  
多様な行政需要に対応しうる行政体制の構築

改 革

「元気発進!北九州」プランの推進

### プラスの連鎖

地域の魅力向上

地域外の人・企業に対する求心力の向上

暮らしづくり

産業づくり

生活の質の向上

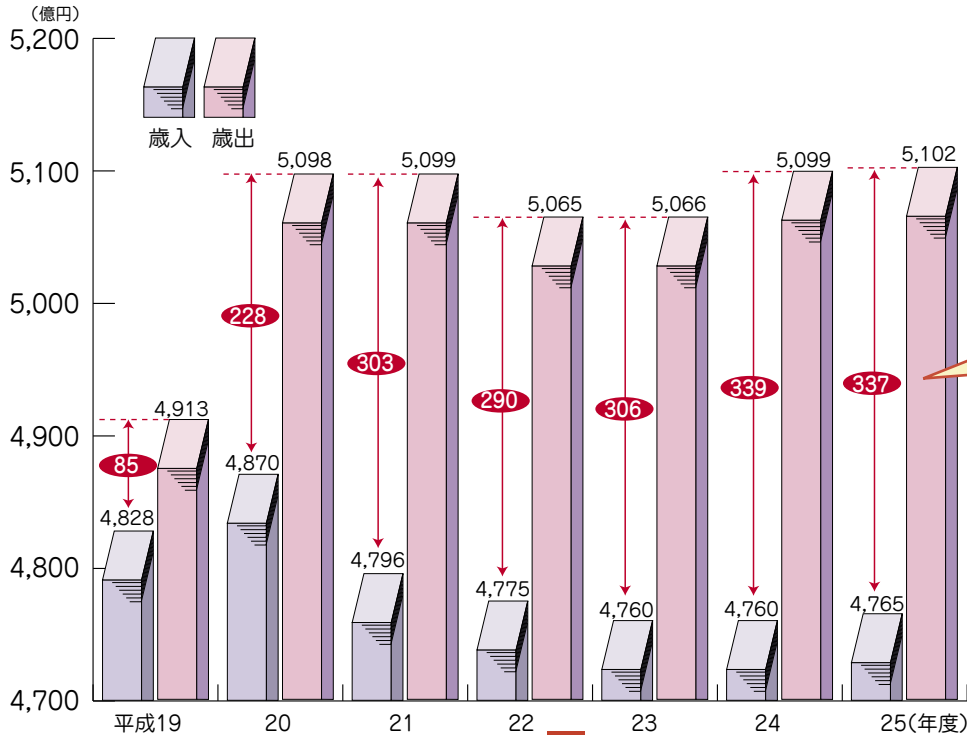
経済基盤の強化  
(税収の増加)



## 2 厳しい財政状況

北九州市は、現在、非常に厳しい財政状況にあります。このまま何も経営改善の努力をせずにいると、財政破たんする危険が迫ってきています。

### 【収支改善を行わない場合の収入不足の推移（一般会計<sup>\*1</sup>）】

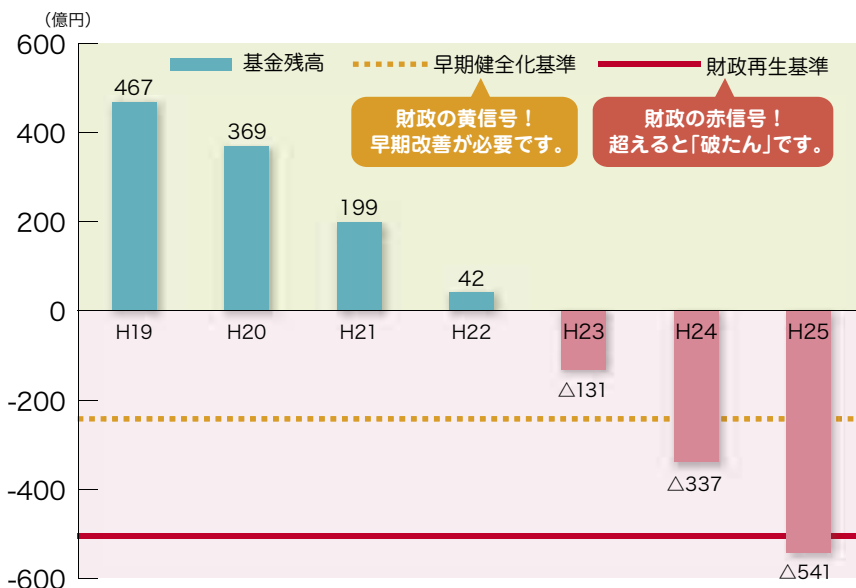


※北九州市経営プランの中期財政見通しによる。

必要な経費に対して収入が足りない分（歳入歳出<sup>\*2</sup>ギャップ）を埋めるためには、基金（市の貯金）を取り崩さなければなりません。

この収入不足を埋めるために、基金<sup>\*3</sup>（貯金）を取り崩していくと…

### 【収支改善を行わない場合の基金残高の推移（一般会計）】



財政の黄信号！  
早期改善が必要です。

財政の赤信号！  
超えると「破たん」です。

収支改善を行わないと、市の貯金は底をつき、やがて財政破たんしてしまいます。そうならないように、今のうちに対策をとらなければなりません。



#### 用語解説

\*1 【一般会計】福祉や教育、道路・公園の整備、ごみ収集など、主に税金を使って事業を行う市の基本的な会計です。

\*2 【歳入・歳出】会計年度（毎年4月1日から始まり翌年の3月31日まで）内の収入・支出のことです。

\*3 【基金】基金には、あらかじめ決められた行政目的のために積み立てている基金と、年度間の財源の不均衡や不測の事態一般に対応するために積み立てる基金がありますが、本誌でいう基金は後者のことで、家計で言えば「貯金」です。

## 「財政破たん」するとどうなる？

「財政破たん」した地方公共団体の例として、最近では北海道夕張市があげられますが、夕張市では財政再建のため、次のような厳しい対策が計画されています。  
(夕張市の財政再建計画期間：平成18年度～平成36年度)



### 歳入に関する事項

#### 市税の引き上げ

個人市民税均等割 (3,000円→3,500円)  
所得割 (6%→6.5%)  
固定資産税 (1.4%→1.45%)  
軽自動車税 (1.5倍) など

#### 使用料・手数料の引き上げ

保育料 (段階的に値上げ)  
施設使用料 (50%引き上げ)  
下水道使用料  
(1,470円/10m<sup>3</sup>・月→2,440円/10m<sup>3</sup>・月)  
各種交付・閲覧手数料 (150～200円)  
各種検診料 (100～500円) など

### 歳出に関する事項

#### 総人件費抑制の取組み

職員数を269人(H18)→103人(H22)に大幅削減  
職員給料を平均30%カット、手当も大幅削減 など

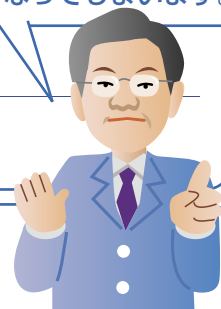
#### 公共施設等の休止・廃止・縮小等

小学校 (7校→1校)、中学校 (4校→1校)  
図書館の廃止  
体育施設、公園、花壇、公衆トイレ  
などを大幅廃止・休止  
病床数171床の病院→19床の  
公設民営診療所へ など

#### 各種補助金の廃止又は削減

市主催のイベント中止、  
地域イベントの補助金の廃止 など

市の財政が破たんしてしまうと、市民負担の増加や行政サービスの削減が避けられなくなってしまいます。



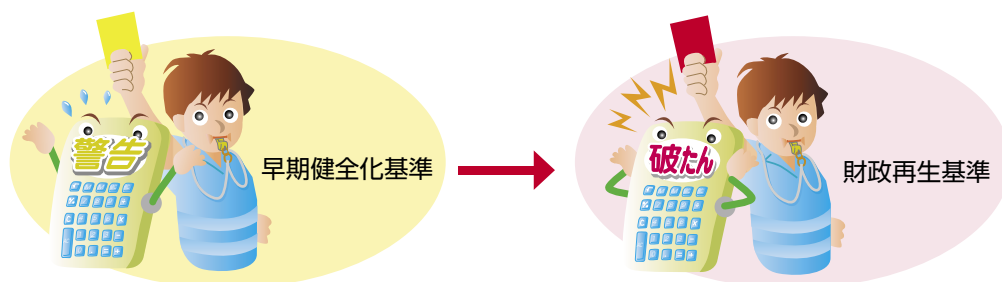
## 「早期健全化基準」、「財政再生基準」って何？

平成20年4月1日から、これまでの法律に代わり、新たに「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が施行されました。この法律は、地方公共団体の赤字や借金返済の程度といった財政状況を表す4つの指標（「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「実質公債費比率」、「将来負担比率」といいます。）がそれぞれ一定の基準を超えた場合に、その程度に応じて、地方公共団体に財政健全化の対策を義務づけることなどを定めています。この「一定の基準」が「早期健全化基準」と「財政再生基準」です。

早期健全化基準を超えてしまった地方公共団体は、自ら財政健全化の計画を作って公表し、議会や住民のチェックを受けながら財政を建て直すことを義務づけられます。これはいわば「警告」の段階、サッカーの試合にたとえて言えば、イエローカードを出された状態といえるでしょう。

それでもさらに財政状況が悪化してしまい財政再生基準を超えてしまった地方公共団体は、もはや自力で財政を建て直すことはできない「財政破たん」の状態と判断され、国の管理下に置かれその指導監督の下で予算編成を行うなど財政再建を行うこととなります。サッカーの試合にたとえると、レッドカードを出されてしまった状態といえるでしょう。その場合、夕張市の例に見られるように、市税や公共料金の値上げ、行政サービスの切下げなど住民に多大な負担を強いることになってしまいます。

本市の場合、現在のところ4つの指標はいずれも早期健全化基準を超えていませんが、このまま何もしなければ近い将来、早期健全化基準どころか、財政再生基準を超えてしまう指標が出てしまうおそれがあるのです。

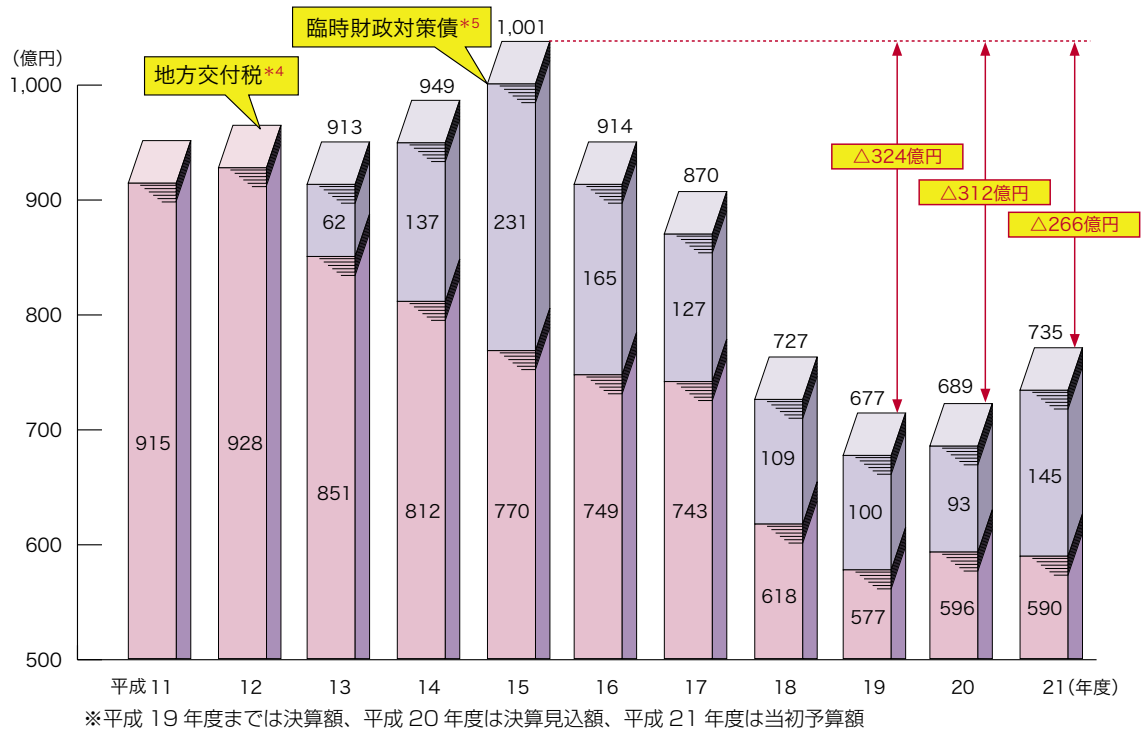


本市の財政状況が厳しくなったのは、地方交付税などの収入が減少し、一方、福祉・医療費や公債費(市の借金の返済)などの支出が増加したことによります。

## (1) 地方交付税等の減少

国の三位一体の改革の影響などにより、市税収入と並んで本市の主な収入である地方交付税等が大幅に減少しています。改革前の平成15年度と比べると、300億円ほど減少しています。

### 【地方交付税等の推移】

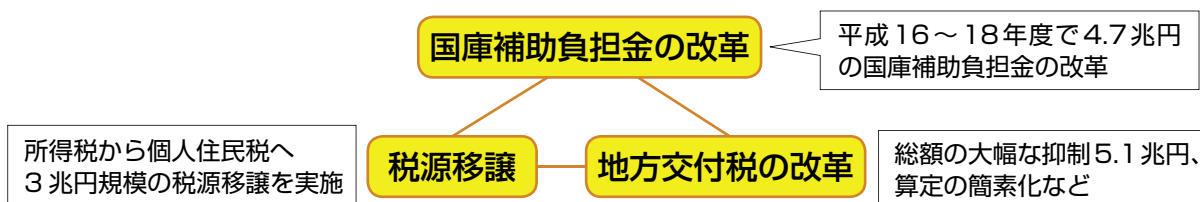


## ? 「三位一体の改革」って何?

「三位一体の改革」は、財政面から地方分権を推進するため、平成16年度から18年度にかけて、国が行った改革です。

具体的には、①国税の税源を地方税の税源に移譲し、②その代わりに国から地方に交付する国庫補助金や国庫負担金を廃止・削減するとともに、③地方交付税の見直しを行うというものでした。

これによって、国から地方に3兆円という大規模な税源移譲が初めて実現したことは画期的な成果でしたが、一方で、国庫補助金・国庫負担金の改革は不十分に終わったほか、地方交付税が大幅に削減されたため、特に税収が乏しい地方公共団体では、財政的に大きなダメージを受けました。



### 用語解説

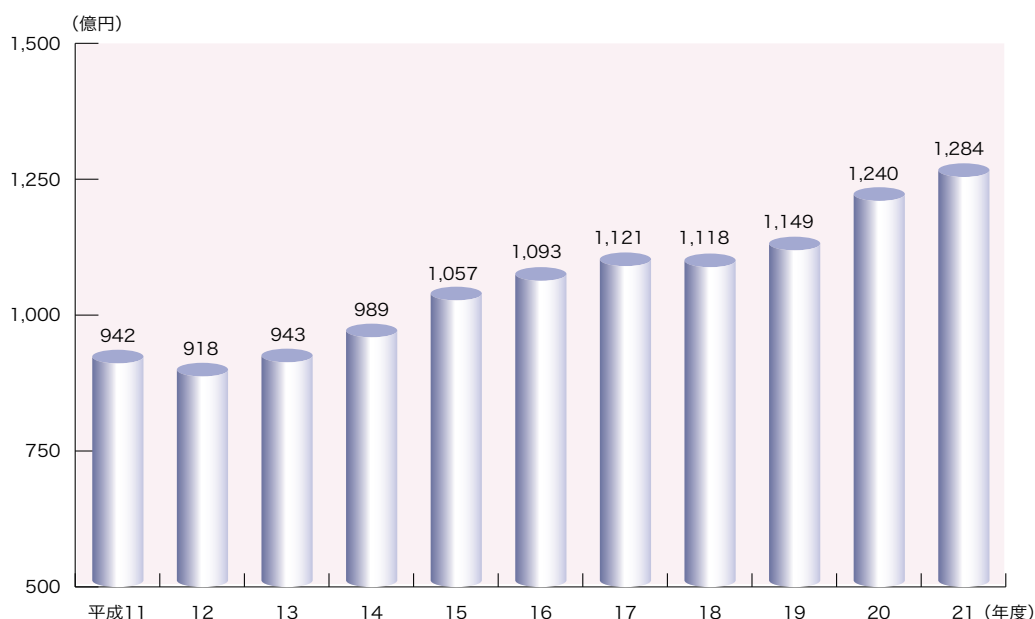
\*4【地方交付税】全国の地方公共団体が一定の標準的な行政サービスを提供できるよう、国が地方公共団体に対して交付する交付金です。

\*5【臨時財政対策債】地方財政の赤字を穴埋めするために、法律で特に認められた地方公共団体の借金のことです。この借金の返済については、国の負担によって地方交付税で補てんすることとされているため、本誌では、地方交付税とこの借金を合わせて「地方交付税等」と表記します。

## (2)福祉・医療費の増加

本市は、他の政令市\*6よりも高齢化率\*7が高く、高齢社会の進展に伴い、福祉・医療費が増加し続けています。

### 【福祉・医療費の推移】

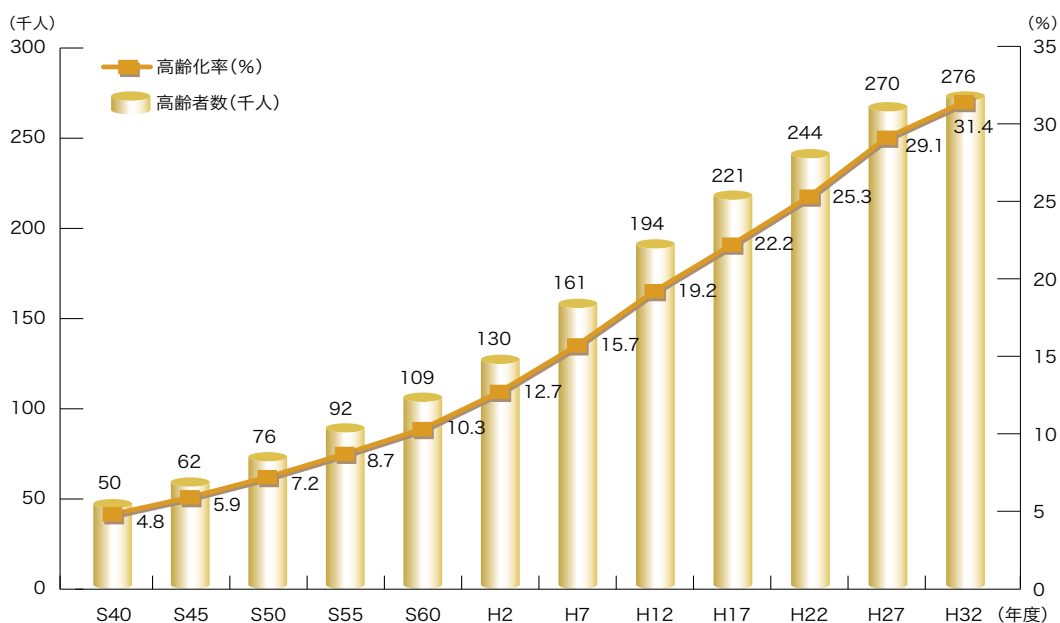


\* 「福祉・医療費」は、扶助費\*8と関連する特別会計（国民健康保険・老人保健医療・介護保険・後期高齢者医療）への繰出金、負担金の合計額

\* 平成19年度までは決算額、平成20年度は2月補正後予算額、平成21年度は当初予算額

本市では、今後も高齢者人口の増加が見込まれており、これからも福祉・医療費は増加していくことが予想されます。

### 【高齢者人口の推移と今後の見通し】



\*平成17年度までは国勢調査、平成22年度以降は国立社会保障・人口問題研究所による将来推計人口データベースをもとにした北九州市保健福祉局の独自推計。「高齢者」は、65歳以上を対象として算出。

#### 用語解説

\*6 **【政令市】** 国の政令で指定され都道府県なみの権限と財源を持つ大都市のことをいいます。平成21年4月1日現在、本市のほか横浜市や大阪市など全国に18市あります。


\*7 **【高齢化率】** 65歳以上の高齢者が全人口に占める割合です。

\*8 **【扶助費】** 福祉の法令等に基づいて実施する医療費の援助や各種手当での支給、生活保護費、福祉施設の運営などに要する経費です。

### (3)公債費(市の借金の返済)の増加

本市では、これまで、市の産業競争力を高めるための都市基盤（空港、港湾など）を整備する公共事業や、市民に身近な公共施設を整備するための公共事業を積極的に推進してきました。


#### 身近な施設の充実（政令市比較）



市民一人当たりの  
道路管理延長・面積  
延長:4.2m▶4位  
面積:30.3㎡▶4位  
※平成19年度末時点



市民一人当たりの  
都市公園面積  
11.50㎡▶3位  
※平成19年度末時点



主要駅周辺における  
主要経路の  
バリアフリー化率  
82%▶1位  
※平成18年度末時点



下水道処理人口  
普及率  
99.8%▶2位  
※平成19年度末時点



市営住宅の世帯数  
に占める割合  
7.9%▶2位  
※平成19年度末時点



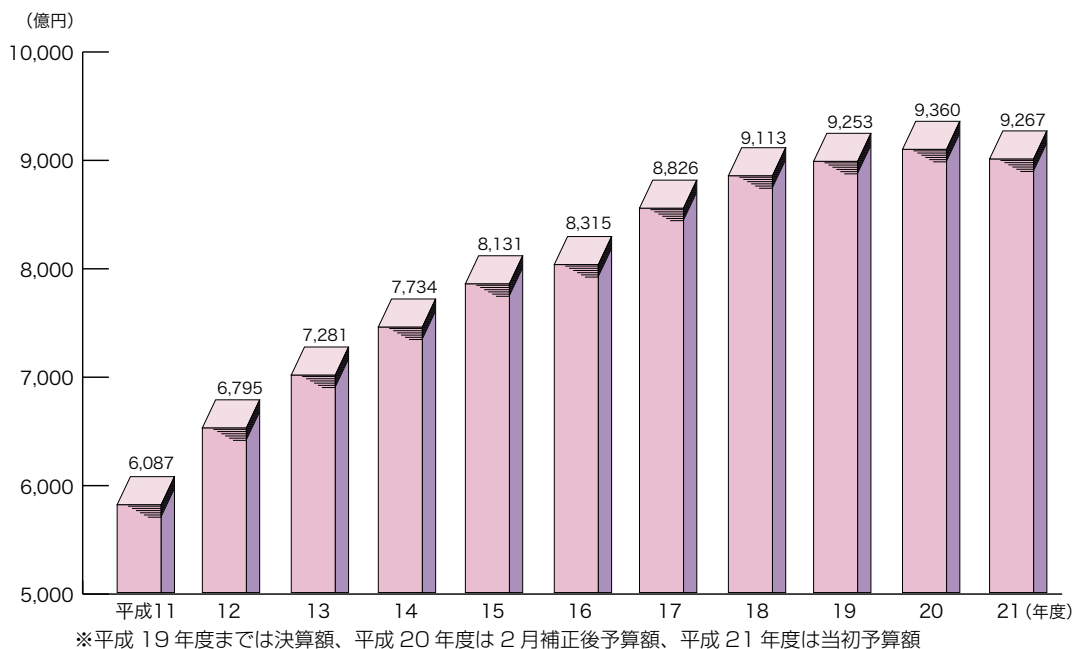
児童（生徒）一人当たり  
公立小・中学校校舎面積  
小学校:12.7㎡▶1位  
中学校:15.3㎡▶2位  
※平成17年度末時点

しかし、これらの公共事業によって都市基盤や公共施設が充実した反面、その財源として発行した市債<sup>\*9</sup>の残高も大きく増加しました。



人口10万人当たり  
図書館数  
1.7館▶1位  
※平成17年度末時点

#### 【市債残高の推移（一般会計）】

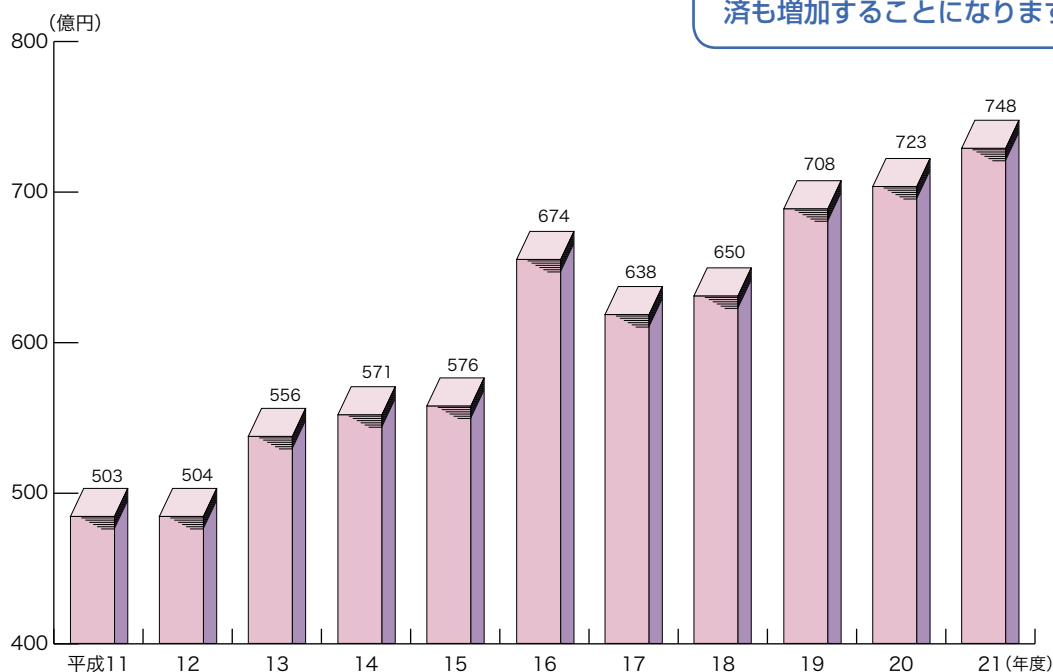


#### 用語解説

\*9【市債】市の借入金（借金）で、その返済が年度を越えるものをいいます。学校や道路などの建設のための財源として活用されます。

このため、市の借金を返済するための毎年度の経費（公債費\*10）も増え続けており、市の財政を大きく圧迫する原因となっています。

【公債費の推移（一般会計）】



※平成19年度までは決算額、平成20年度は2月補正後予算額、平成21年度は当初予算額

公共施設をつくるための財源の多くは借金ですから、公共施設をつくることによって借金の返済も増加することになります。



？ 公共施設をつくるのに借金をするのはなぜ？

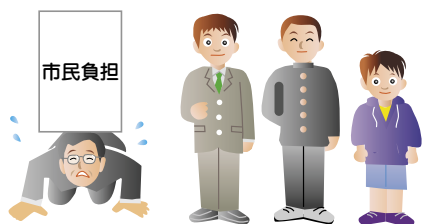
地方公共団体が道路、公園、学校や保育所などの公共施設をつくる場合の財源としては、国や県からの補助金等のほかに、通常、市債（市の借金）を発行してまかさないです。

その理由は、「世代間の公平」にあります。つまり、公共施設は、いったんつくとその先数十年もの長い間使用しますから、つくる費用は現世代だけでなく便益を受ける将来世代にも負担してもらおうのが公平だと考えられているわけです。

このため、公共施設をつくる財源として借金をすることは例外的に法律（地方財政法）で認められており、将来世代にもその返済という形で一部を負担してもらい、世代をこえて負担を分かち合っているのです。

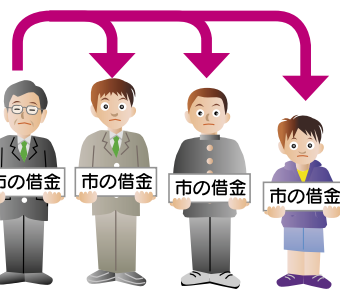
市債を使わない場合

建設時の市民のみが負担



市債を使う場合

将来の市民も公平に建設費用を負担



用語解説

\* 10【公債費】市が発行した市債（借金）の毎年度の返済（元金、利子）に要する経費です。



## 維持管理費の負担について

公共施設をつくった場合、その施設を維持管理するために、人件費、光熱水費、修繕費などの費用がかかります。

こうした市の施設の維持管理費は、年間約 331 億円（平成 19 年度一般会計決算）かかっており、市民一人当たり毎年約 34,000 円負担していただいている計算になります。

### 主な施設の維持管理費

・道路（実延長4,093km）	41.5億円
・公園（1,610箇所）	20.9億円
・小・中学校（195校）	40.8億円
・スポーツ施設（体育館、陸上競技場など85施設）	11.9億円
・市民センター（128館）	6.2億円
・市営住宅（1,711棟、33,146戸）	38.8億円
・ごみ処理施設（3施設）	28.5億円

公共施設をつくと、借金の返済だけでなく、毎年かかる施設の維持管理費も増加します。



みなさん宝くじは北九州市内で買ってね

ちょっと一息



### 北九州市宝くじ情報

みなさんご存知ですか？

北九州市内で売れた宝くじの一部は北九州市の収入となり、様々な事業に活用されています。ぜひ宝くじは北九州市内でご購入ください。

宝くじの収益金は市内のこんな事業に使われています。

- 公園整備
- 道路整備
- 学校整備
- 高齢者福祉
- 少子化対策
- 国際交流推進
- 芸術文化振興
- …etc

## 北九州市ひまわり債

### ●「ひまわり債」とは？

住みよいまちづくりの財源とするため、北九州市が発行する債券です。

平成18年度：北九州産業技術保存継承センター整備など  
平成19年度：小中学校の大規模改修・耐震補強事業など  
平成20年度：小中学校の建替、到津の森公園第二期整備事業など

### ●1万円から購入できます

1万円単位で最高300万円まで購入できます。

### ●5年満期、固定利率

利子や満期償還時の元金は北九州市がお支払します。固定金利で、年2回の利子が受け取れます。国債より高い金利でご購入いただけます。

### ●発行時期

9月に発行を予定しています。

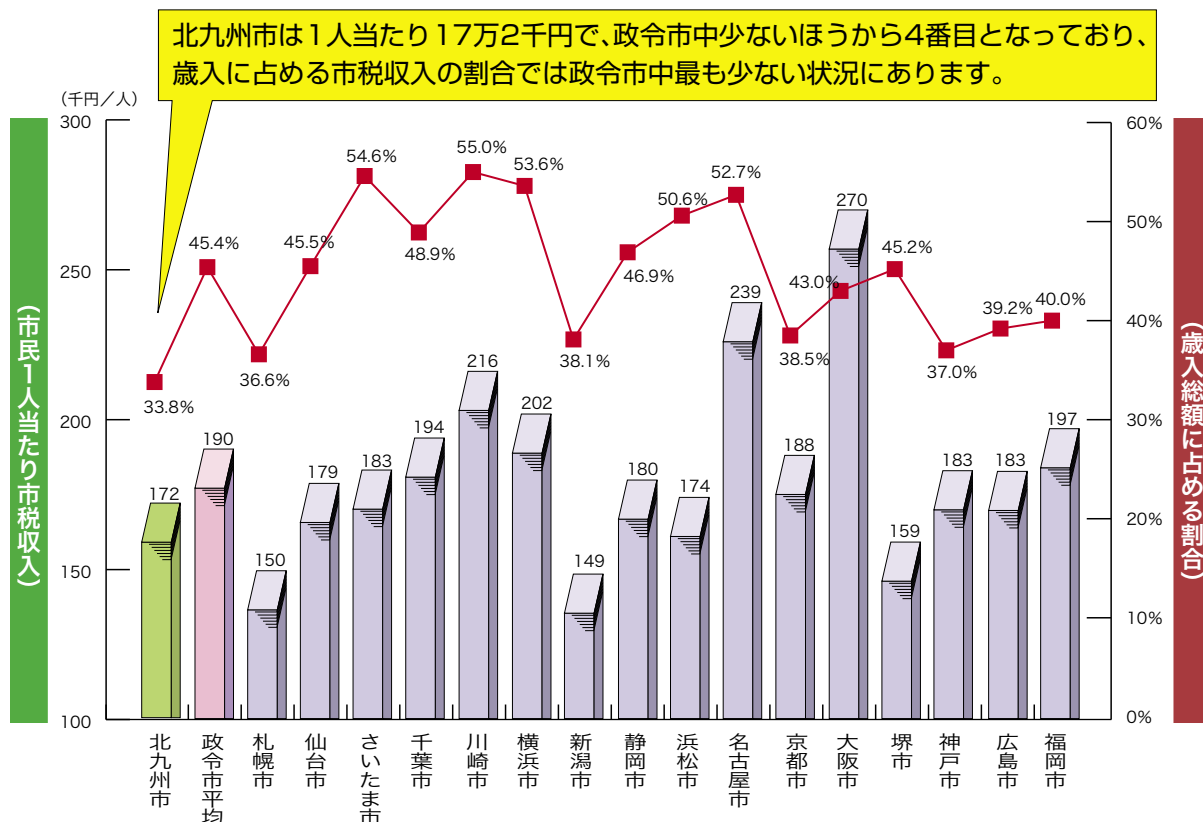
※発行計画は平成21年4月時点のもので変更する可能性があります。詳細は市ホームページまたは市政だよりをご覧ください。



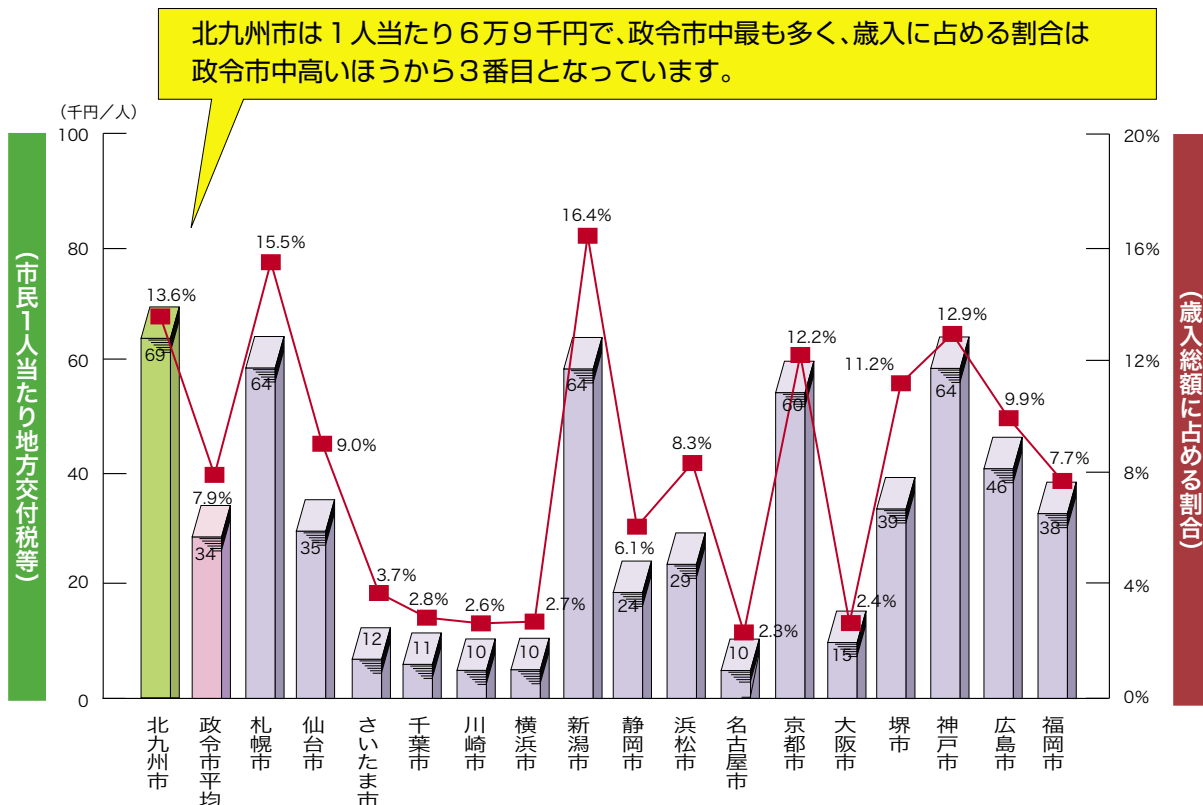
## 北九州市の財政体質について

北九州市は、市民一人当たりの市税収入が低く、国からの地方交付税等に対する依存度が高いなど、他の大都市に比べて財政の基礎体力が弱いといえます。

【市民一人当たりの市税収入額と歳入総額に占める割合（平成19年度決算）】



【市民一人当たりの地方交付税等収入額と歳入総額に占める割合（平成19年度決算）】



※人口は、平成20年3月31日現在の住民基本台帳人口を使用しています。

## 4 これまでの行財政改革の取組み

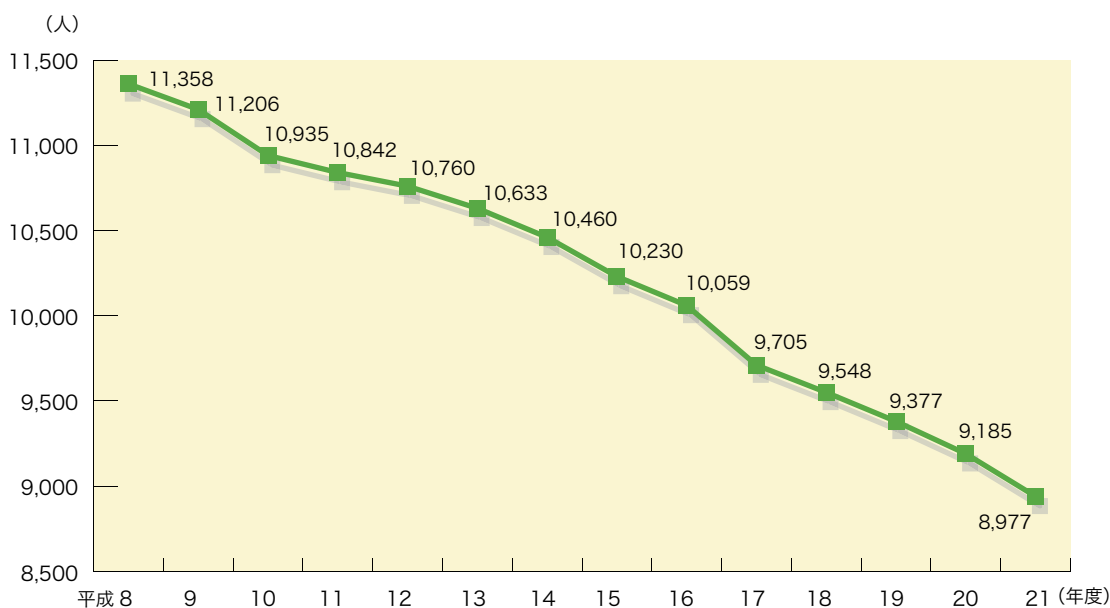
本市は、これまでも市職員数の削減、市の事業の民営化・民間委託の推進など継続的に行財政改革に取り組んでおり、効率的な行政運営に努めています。

### ① 市職員数の削減

市職員数については、「北九州市行財政改革大綱」に基づく取組みを始めた平成8年度と比べて約21%（2,381人）減らしています。

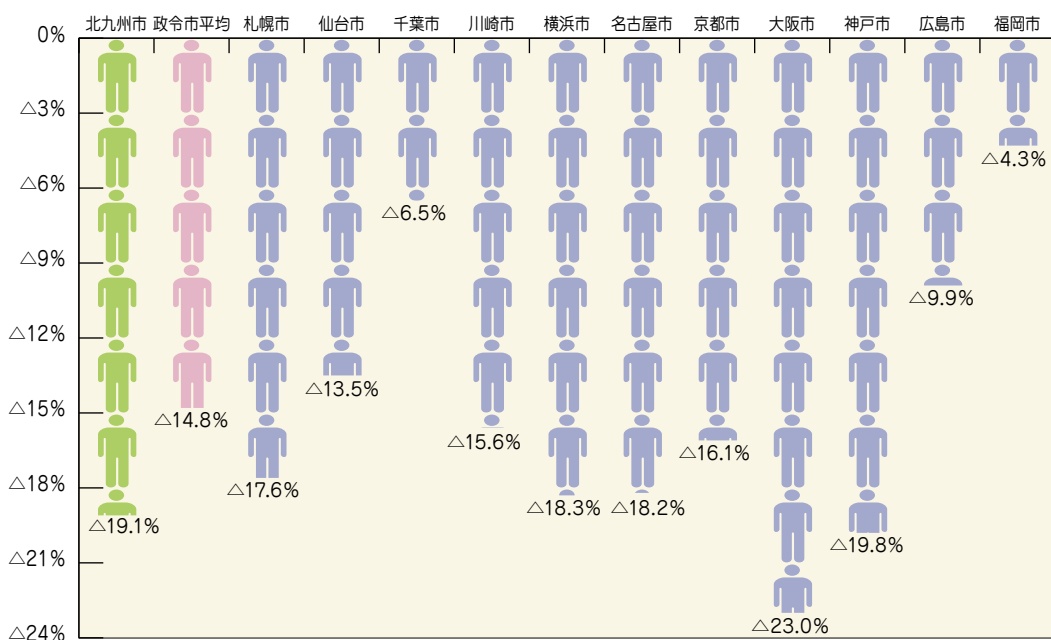
平成25年度には8,000人にまで減らすことを目標に取り組むこととしています。

#### 【職員数の推移】



#### 【職員数の削減率（政令市比較）】

（平成8年4月1日時点の職員数からの削減状況）



※ 総務省「平成20年 地方公共団体定員管理調査」による。

※ 平成8年度時点で政令市でない都市は除く。

職員数の削減率は、政令市の中でも3番目に高くなっています。



## ② 民営化・民間委託の推進

民間事業者のノウハウを活用することによって、経費の節減や市民サービスの向上を図るため、市は積極的に市の事業の民営化・民間委託に取り組んでいます。

### 民営化・民間委託の推進による経費節減効果

#### 公共施設における 指定管理者制度<sup>\*11</sup>の導入

公の施設 536 施設のうち  
284 施設で  
指定管理者制度を導入済

**約15億円**  
(平成15年度～19年度)

#### 公立保育所の 民営化・民間委託

40箇所を実施

**約11億円**  
(平成14年度～19年度)

#### ごみ収集業務の 民間委託

直営：委託の比率  
平成10年度 7：3  
↓  
平成19年度 3：7

**約14億円**  
(平成10年度～19年度)

#### 学校給食調理業務の 民間委託

平成19年度現在、  
小学校132校中30校実施

**約4億円**  
(平成14年度～19年度)

#### 小倉競輪実施事務の 民間包括委託

全国47場中3場目の実施

**約5億円**  
(平成18年度)

#### 若戸渡船運航業務の 民間委託

公営渡船としては全国初

**約1億円**  
(平成17年度)

### 民営化・民間委託によるサービス向上の例

#### 指定管理者制度の導入

図書館の開館時間の延長  
市営駐車場の  
営業時間の延長や  
長時間割引料金の設定

#### 公立保育所の 民営化・民間委託

延長保育や一時保育など  
特別保育事業の拡充

#### PFI<sup>\*12</sup>の活用

中学校の温水プールを  
一般開放

市の仕事を積極的に民間事業者に  
任せることによって、行政をスリ  
ム化し経費を節約するとともに、  
行政サービスを向上させることも  
可能となります。



### 用語解説

\* 11【指定管理者制度】株式会社や財団法人などの民間事業者を「指定管理者」に指定し、市の公共施設の管理運営を行ってもらう制度です。

\* 12【PFI】“private finance initiative”の略で、民間事業者の有する資金力や経営ノウハウを活用するため、公共施設の管理運営だけでなく、施設の建設から一括して民間事業者にゆだねる手法です。

## 5 これからの取組み（「北九州市経営プラン」の取組み）

本市は、平成20年12月、「北九州市基本構想・基本計画」の策定とあわせ、「北九州市経営プラン」（取組期間：平成21～25年度）を策定しました。これは、行財政改革を含む今後の市政の経営方針を定めたものです。

### 「北九州市経営プラン」の基本的な考え方

#### 〔市政経営の課題〕

##### このままでは財政破たんしかねない厳しい状況

地方交付税等の大幅な削減、公債費、福祉・医療費の増加等による財政状況の悪化に加え、高齢社会の進展等によって、今後もさらに厳しさを増すことが予想されます。

##### 増加・多様化する行政ニーズへの対応

市民のライフスタイルや価値観の多様化に伴い、行政サービスに対する需要が高まっています。コミュニティの希薄化、地球環境問題といった新たな課題等に対する取組みを含め、「北九州市基本構想・基本計画」を実行していかなければなりません。

#### 〔市政経営の基本戦略〕

##### 将来的にも持続可能で安定的な財政の確立

経営プランの集中取組期間（平成21・22年度）に、200億円規模の収支改善に取り組み、収支が均衡する財政を目指します。

##### 多様な行政ニーズに対応しうる行政体制の構築

限られた財源の中で行政サービスの満足度を高めるため、市民・NPO等と協働したり、市民ニーズを把握して市の事業の「選択と集中」を行います。

#### 〔「北九州市基本構想・基本計画」の推進と「プラスの連鎖」の実現〕

魅力あるまちづくりを推進することによって人や企業が集まり、そのことで得られる財源を使って、さらにまちづくりを推進するという「プラスの連鎖」につなげていきます。

地域の魅力アップ ▶ 外から人や企業が集まる



生活の質が向上 ◀ 地域経済の発展（税収増加）

市の財政が不安定だと、市民も企業も安心して生活や活動ができません。まして市外から人や企業が集まってくることは期待できません。市の明るい未来を切り開くためには、財政の安定は不可欠なのです。



## 収支改善対策の主な内容

### ○ 歳入の確保

- ・市税収入等の確保
- ・未利用市有地の処分・活用
- ・広告収入その他の収入の確保

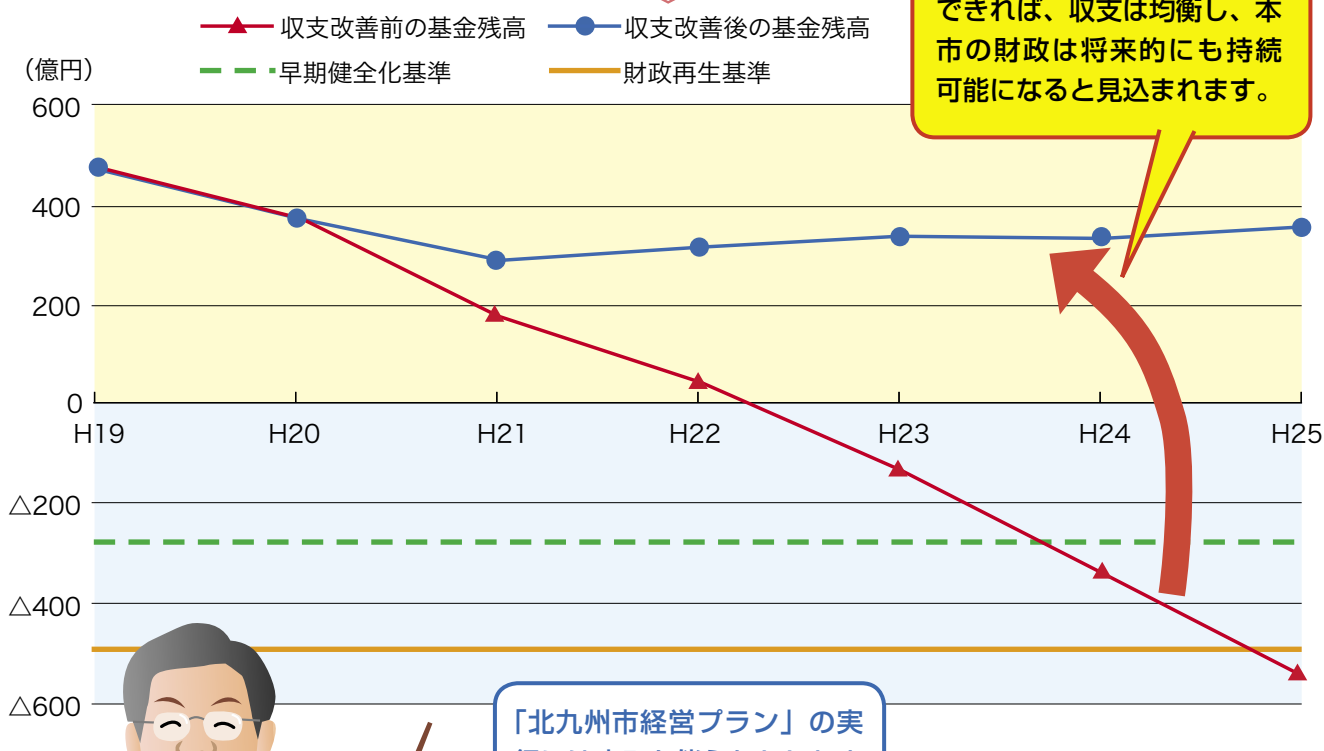
### ○ 歳出の見直し

- ・人件費総額の抑制（職員数の削減 など）
- ・事務事業の見直し
- ・投資的経費<sup>\*13</sup>の抑制（年7%程度の削減 など）

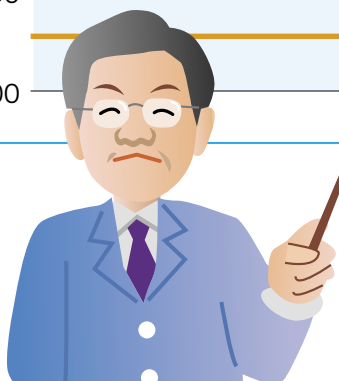
## 集中取組期間内（平成21・22年度）に200億円規模の収支改善を目指す！

### 【収支改善後の収支見通し】

#### 中期財政見通し（H19～H25）



経営プランの目標とする200億円規模の収支改善ができれば、収支は均衡し、本市の財政は将来的にも持続可能になると見込まれます。



「北九州市経営プラン」の実行には痛みを伴うかもしれませんが、その目標を達成し、将来的にも持続可能な財政を確立したいと考えています。

### 用語解説

\* 13【投資的経費】 道路や港湾、公園、学校などの建設等、生活・産業基盤や公共施設の整備等に要する経費です。